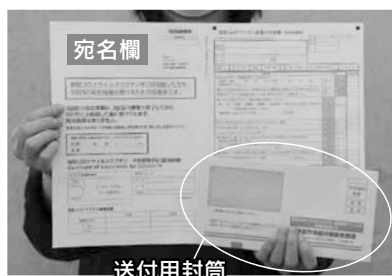


# 新型コロナウイルスワクチン 3回目の接種が始まります



新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種券は2回目の接種から8か月以上経過した後に、住民票の住所へお送りします。

なお、感染防止に万全を期する観点から、医療従事者や重症化の危険性が高い高齢者施設入所者などは、接種間隔を6か月に短縮すること、そのほかの高齢者(65歳以上のかた)は、2月以降、接種間隔を7か月に短縮することが可能となりました。それに合わせて対象のかたには接種券をお送りします。

上記の期間が過ぎても接種券が届かない場合は、ワクチン接種コールセンターへご連絡ください。

住民票を移さずに秋田市で接種を希望されるかたは、「住所地外接種届」が必要です。1・2回目の接種のために秋田市へ住所地外接種届を提出されたかたで、3回目も秋田市で接種を希望するかたは再度届出が必要です。届出方法など、詳しくは専用ウェブサイトをご確認ください。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する最新情報は、専用ウェブサイトをご覧ください。

<https://acity-va.com>



ワクチン専用ウェブ

秋田市新型コロナウイルスワクチン接種  
コールセンター(平日9:00~18:00)

**☎0120-73-8970**

▶聴覚に障がいのあるかたや、電話での問い合わせが難しいかたはFAXでも受け付けています。

健康管理課FAX(883)1158

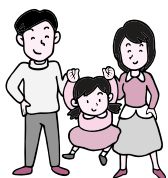
## 新型コロナウイルスワクチン接種証明書(海外用・国内用)の申請を受け付けています

マイナンバーカードをお持ちのかたは、スマートフォンアプリ上で電子申請・取得ができます。マイナンバーカードをお持ちでないかたは、市保健所(八橋)へ郵送か窓口で申請をお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染予防のため、郵送での申請にご協力ください(10日前後で住所地にお届けします)。申請に必要な書類など詳しくは、専用ウェブサイトをご覧ください。

\*国内向け接種証明には、国内用接種証明書のほかに、接種済証や接種記録書も使用いただけます。

## 子育て世帯への臨時特別給付金(国の新型コロナウイルス経済対策・10万円)



新型コロナウイルス感染症経済対策として、平成15年4月2日から令和4年3月31日までに出生した児童を養育しているかたへ、児童1人あたり10万円を支給します(所得制限あり)。

児童手当を受給している世帯(右の①以外)には、すでに昨年12月、児童手当の口座に支給済みです。そのほかの世帯のかたは、右記のとおり手続きをお願いします。詳しくは、市ホームページをご覧ください(広報ID番号 1032289)。

問い合わせ

秋田市子育て世帯への臨時特別給付金コールセンター☎(803)6209

【2月1日(火)以降は子ども総務課☎(888)5699】

①令和3年9月分(10月支給分)の児童手当を所属庁から受給しているかた(公務員) 個別に申請する場合は市ホームページから申請書を印刷し、所属長から証明をもらって提出してください。申請期限は2月28日(月)

②児童手当を受給している児童がいないかた 申請書はすでに発送しています。申請期限は2月28日(月)

③令和3年10月以降に出生した児童を監護・養育しているかた 秋田市に児童手当の認定請求をした場合は、出生月の翌々月に支給方法を文書でお知らせします。所属庁に児童手当の認定請求をした場合は、所属庁宛てに支給方法を文書でお知らせしています。詳しくは、各所属庁にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください

◆発熱などの症状があり受診を希望する場合は、まずはかかりつけ医に必ず電話でご相談ください

かかりつけ医がないなど、医療機関に迷う場合は、下記の「あきた新型コロナ受診相談センター」へご相談ください。紹介された医療機関を受診する際は、必ず事前に受診先へ電話してください。

☎(866)7050/24時間対応

☎0570-011-567/8:00~17:00

☎(895)9176/8:00~17:00

当日の様子は、秋田商業高校のホームページでもご覧になります。  
<https://akisho.ed.jp>  
 秋田商業高校 ☎(823)43008

生徒代表のあいさつをした須藤さん



## 秋田商業高校創立100周年記念式典 決意を新たに 次の100年へ！

12月21日、新型コロナウイルスの影響により1年延期していた秋田商業高校創立100周年記念式典と、同校OBでミュンヘン五輪レスリング金メダリストの柳田英明さんによる記念講演を同校体育館で開催しました。

式典の中で、生徒代表あいさつに立った須藤哲平さん(3年)は、「先輩がたの想いを受け継ぎ、次の世代につなぐことを責務と考え、決意を新たにしています。新たな歴史の一步を力強く踏み出し、母校の発展に貢献していきたい」と、将来に向けた頼もしい誓いを述べました。

1世紀にわたり、脈々と紡がれてきた「秋商」の絆。次の100年に向けてますます強く、そして絶えることなく受け継がれていくことでしよう。

## 高齢者見守り協定を締結しました

11月22日、市とアフラック生命保険株式会社秋田支社は高齢者見守り協定を締結しました。

この協定では、同社職員や代理店職員が高齢者宅(契約者を訪問した際に、「事前に約束していたが不在が続いている」「郵便物がたまっていない」など、何らかの異変を察知した場合、地域包括支援センターなどに連絡し、適切な支援につなげることでしています。

今回の締結によって、見守り協定締結事業者は19社になります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ  
 広報ID番号 1004859  
 長寿福祉課 ☎(888)5668



協定締結式で。穂積市長の右がアフラック生命保険(株)秋田支社の河野聖太郎秋田支社長、右端が田中慶一営業主任、左端が佐藤福祉保健部長

## 市への寄付ありがとうございます

国際ソロプチミスト秋田から、困窮する女性の自立支援のため生理用品を寄付していただきました。ありがとうございます。

市では、福祉総務課生活支援担当(市役所1階)、各市民サービスセンター(中央・南部別館を除く)などの窓口で、生理用品を無償配布しています。詳しくはお問い合わせください。

写真は11月26日の寄贈式で。国際ソロプチミスト秋田のみなさんと穂積市長。市長の右が西村悠子会長、左が廣嶋恵子さん、右端が石井静枝さん、左端が内山有美子さん



株式会社木下グループから、新型コロナウイルス感染症対策のために役立ててほしいと、PCR検査キット1千個を寄付していただきました。ありがとうございます。

お問い合わせ 防災安全対策課  
 ☎(888)5434  
 …写真は12月15日の寄贈式で。(株)木下グループの木下直哉代表取締役社長(右)と穂積市長